

2022年度 つむぎ 阿佐ヶ谷ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
体制設備・環境について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	3.9	引き続きスタッフ全員で清掃や整理整頓に努めてまいります。
	Q3	職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。	2.6	国の配置基準を遵守しながら、運営してまいります。
	Q4	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	3.9	スタッフ同士が協力し合い、適切にとれるよう今後も努めてまいります。
	Q5	ルーム内の環境や支援員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。		
業務改善について	Q6	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか。	3.9	毎週のミーティングでスタッフ同士の意見交換やプログラムについての相談を行っています。また、毎月の施設長との面談でその月の振り返りと翌月の目標確認等を行い、業務の改善に努めております。
	Q7	保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.6	毎年アンケートを実施しております。頂いた貴重なご意見を参考に、業務改善に努めてまいります。
	Q8	この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。	4.7	この自己評価は事業所内に掲示しており、ホームページでもご覧いただけます。
	Q9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4.3	法人内で内部監査を実施しており、法人のガイドラインに則った正しい運営を心がけております。また、行政からのモニタリングを定期的実施しており、業務改善につなげております。
	Q10	職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.9	事業所内研修を定期的実施しております。法人内のスキル講座や行政からご紹介頂いている講座などにも積極的に参加できるよう配慮しております。
	Q11	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		
適切な支援の提供について	Q12	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	4.0	法人指定の標準化されたアセスメントツールのみを活用しております。
	Q13	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.4	アセスメントではお子さまの情報や保護者様のニーズを丁寧に聞き取り、それらの情報をもとに児童発達支援管理責任者と担当スタッフとで策定会議を行い、個別支援計画を作成しております。
	Q14	グループ活動や個別支援のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	4.1	個別支援計画をもとに、個別支援・グループ支援のプログラムを立案しております。
	Q15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.1	毎週行うミーティングの中で、プログラムの共有や相談を定期的に行っており、お子さまの課題感や発達段階にあったプログラムを全スタッフで検討するよう努めております。
	Q16	プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.4	グループ支援前には必ず担当スタッフ同士でプログラムの共有をする時間を設けており、スタッフの役割やお子さまへの支援方法等を話し合っております。
	Q17	支援終了後には、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.4	グループ支援後には必ず担当スタッフ同士でプログラムの振り返りと、次回への改善案を話し合っております。
	Q18	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.3	支援後は必ず支援記録を作成しております。お子さまの様子、スタッフの見立て等を記載し、検証と次回の支援への改善案を立案するよう努めております。
	Q19	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていくか。	4.7	最低でも半期に一回モニタリングを行い、見直しと更新を実施しております。また、お子さまの様子の変化や園訪問に行った際には、児童発達支援管理責任者と担当スタッフが策定会議を実施し、個別支援計画の内容の見直しと更新を行っております。
	Q20	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	4.1	地域の畑での畑仕事や近隣商店街への買い物等で、地域交流の機会がもてるよう努めております。生活動作の獲得やソーシャルスキルトレーニング等の支援も取り入れ、お子さまにとって適切な支援が行えるよう努めております。
	Q21	適切な支援の提供について、ご意見をお聞かせください。		
保護者との関係連携について	Q22	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.1	支援後の振り返りや指導をお待ちしている間の担当以外とのスタッフとの会話、事業所内相談支援加算を活用しながら、お子さまの情報共有を行っております。
	Q23	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に努めているか。	4.1	お子さまが所属する園への訪問を定期的に行い、相互理解に努めるとともに園でできる支援の助言も行っております。
	Q24	児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に努めているか。	4.1	つむぎ荻窪ルームとの情報共有や、杉並区児童発達相談係との定期的なモニタリング等、お子さまの情報共有や相互理解に努めております。
	Q25	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	4.1	就学支援シートを活用しながら、お子さまの特性や支援方法等について共有させて頂いております。

保護者との関係連携について	Q26	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.9	行政からの研修について全スタッフで情報を共有し、定期的に受講できるよう調整しております。研修で学んだことを全スタッフで共有し、支援に反映できるよう努めております。
	Q27	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.7	今後予定されている地域実務者会議に参加予定です。
	Q28	障害のない子どもと活動する機会を設けているか。	3.1	戸外活動で公園に行った際には、地域のお子さまと交じり合って活動できるよう努めております。
	Q29	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.1	区民農園で地域の方に畑仕事をお手伝いして頂いたり、お子様と一緒に関わる機会を設けさせていただきました。
	Q30	保護者の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	4.3	WEBを利用した保護者様向けの座談会を開催しております。就学についてやアンダーマネージメント等の内容をお伝えすると共に、つむぎを利用されていた保護者様をお呼びして貴重な体験談等を伺う機会も設けております。
	Q31	関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。		
保護者やお子さまへの対応などについて	Q32	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.4	契約や利用者負担等について全スタッフで研修やロールプレイを行い、契約時に丁寧に説明させていただき、努めております。ご不明な点がございましたら、いつでもご質問下さい。
	Q33	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.3	普段の振り返りの際に、ご家庭の様子や保護者様のお悩み等を丁寧に伺うよう努めております。振り返りでは時間が足りない場合には、事業所内相談支援を活用し、子育てに関して相談できる環境を整えております。
	Q34	保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。	4.0	WEBを利用した保護者座談会を開催しております。
	Q35	子どもや保護者からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.3	利用者アンケートで貴重な意見を頂き、ありがとうございます。ご意見には迅速に対応させていただきます。時間を頂く必要があるものに関しても、全スタッフでしっかりと検討して対応させていただきます。
	Q36	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、子どもや保護者に対して情報を発信できているか。	4.3	毎月ブログにて活動の様子を発信しております。体験学習等の行事に関しては、できる限り早めにご案内できるよう努めております。
	Q37	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例:分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.3	一人一人のお子さまにとって、分かりやすく伝わりやすい声掛けをするよう努めております。振り返りの際や個別支援計画書には専門用語は使わず、保護者様のご理解・ご納得していただけるような説明をすることを意識しております。
	Q38	個人情報の取扱に十分注意しているか。	4.3	個人情報に関する書類は全て鍵付きの書庫で保管しております。個人情報を書かれた書類を廃棄する際には、専門の業者を利用しております。
	Q39	職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.1	朝礼や終礼を通じて情報共有に努めております。また、必要な際には適時スタッフ同士で打ち合わせの時間を設定して、情報共有や連携について話し合いを行っております。
	Q40	保護者や子どもへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。		
非常時の対応について	Q41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	4.3	定期的に全スタッフでマニュアルの読み合わせを行っております。定期的に避難訓練や嘔吐処理練習等を、マニュアルを確認しながら実際に行うことも取り組んでおります。
	Q42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.3	毎月避難訓練を実施し、非常時のスタッフの役割や動きを確認しております。
	Q43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.3	虐待防止研修に参加し、その内容を全スタッフで共有するように努めております。
	Q44	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	4.1	毎日の終礼にてその日のヒヤリハットの共有と改善策の検討を行っております。他ルームのヒヤリハットや事故についても毎月の事故防止委員会で共有し、事故防止に努めております。
	Q45	非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。		
満足度について	Q46	子どもはつむぎに楽しく通っていると思うか。	4.4	利用者アンケートにおいて、「子どもが楽しみに通っている」といったご意見を多数頂きました。ありがとうございます。今後もお子さまにとって、つむぎが楽しい場所となるようにスタッフ一同努めてまいります。
	Q47	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.4	利用者アンケートにおいて、「お子さまの成長を感じる」といったご意見を多数頂きました。ありがとうございます。今後も保護者様とお子さまの発達を分かち合いながら、お子さまの発達に必要な支援を提供していけるよう努めてまいります。
	Q48	設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。		

アンケート実施期間：2022年8月12日～9月5日
全回答数：7

つむぎ 阿佐ヶ谷ルーム
施設長 中村 大輔